

2020(令和2)年7月29日

～ホームや車内でのマナーを二言語表記でご紹介～

京阪電車マナーポスター「電車のマナー in Japan」 第2弾を8月1日(土)から掲出します

京阪電気鉄道株式会社(本社：大阪市中央区、社長：中野道夫)では、電車内でのマナー向上を呼びかけるマナーポスター「電車のマナー in Japan」シリーズを4月から展開しており、8月1日(土)から第2弾を掲出します。

本シリーズでは、京阪カラーの袴をはいた侍がホームや車内でのマナーを啓発する様子を二言語でユーモラスに表現することで、マナー向上を呼びかけます。

マナーのテーマは当社で実施した「お客さまアンケート」の結果をもとに選定しており、第2弾は「割り込み乗車」「車内での立ち位置」「荷物の持ち方」におけるワンシーンを描いています。

また、これまで同様、ポスターと連動した動画を駅構内の旅客案内ディスプレイで配信するほか、当社ホームページにも掲出します。

当社では、今後もマナーポスターをはじめ、車内放送など様々な機会を通じて、マナーへのご理解とご協力を呼びかけ、快適な駅や車内環境の実現に努めていきます。

マナーポスターの概要は別紙のとおりです。



8月～11月掲出ポスター

(別紙)

1. シリーズタイトル 電車のマナー in Japan

2. 掲出場所

<ポスター>

・車内ドア上横(サイズ:縦 150mm×横 530mm)

※該当枠のない車両は対象外

<動画>

・各駅の旅客案内ディスプレイ

・京阪電車ホームページ

[\(https://www.keihan.co.jp/traffic/safety/poster/manners/\)](https://www.keihan.co.jp/traffic/safety/poster/manners/)

3. 掲出枚数 1テーマにつき約1,000枚

4. 掲出時期・テーマ

第1弾: 4月～7月掲出「駆け込み乗車・座席の座り方・座席の譲り合い」

第2弾: 8月～11月掲出「割り込み乗車・車内での立ち位置・荷物の持ち方」

第3弾: 12月～3月掲出「整列乗車・荷物の置き方・車内での会話」



車内掲出イメージ



旅客案内ディスプレイ掲出イメージ

以上